

名古屋市消防航空隊プロフィール

1 はじめに

名古屋市消防航空隊は、昭和48年4月に当時の名古屋空港を基地として発足しました。現在は、航空隊長以下12名が空から市民を守るため、毎日8時45分から17時30分まで直ちに出勤できる態勢を執っています。

2 主な出勤事案（～平成27年度）

(1) 広域応援等

平成7年1月	神戸市	「阪神淡路大震災」
平成9年10月	インドネシア	「森林火災（国際消防救助隊）」
平成15年8月	三重県	「RDFごみ固形燃料火災」
平成23年3月	岩手県／宮城県	「東日本大震災」
平成23年9月	奈良県	「台風12号」

(2) 火災出勤

平成9年3月	中区 日産生命館	(17名吊上救出)
平成25年5月	豊田市	(林野火災 空中散水)
平成25年10月	守山区	(林野火災 空中散水)
平成25年11月	弥富市	(その他火災 空中散水)
平成26年6月	港区	(その他火災 空中散水)

(3) 救助出勤

平成27年6月	東栄町	(山岳 1名吊上救出、地上隊引継ぎ)
平成27年6月	弥富市	(水難 1名吊上救出、地上隊引継ぎ)
平成27年11月	菰野町	(山岳 1名吊上救出、地上隊引継ぎ)
平成27年12月	設楽町	(山岳 1名吊上救出、地上隊引継ぎ)

(4) 救急出勤

平成27年4月	臓器搬送	(昭和区～名古屋飛行場)
平成27年6月	臓器搬送	(昭和区～名古屋飛行場)
平成27年9月	転院搬送	(瑞穂区～吹田市)
平成27年10月	転院搬送	(名古屋飛行場～浜松市)
平成27年10月	転院搬送	(大府市～東京都)
平成28年1月	転院搬送	(瑞穂区～静岡市)
平成28年2月	転院搬送	(瑞穂区～静岡市)

3 航空隊配置のヘリコプター

(1) 除籍機

昭和48年3月 アエロスパシアル式SA316BアルエットⅢ型

昭和56年3月 アエロスパシアル式SA365C1型

昭和63年5月 アエロスパシアル式SA365N1型

平成 8年3月 アエロスパシアル式AS365N2型

(2) 現有機

平成19年3月 ユーロコプター式 AS365N3型 (のぶなが)

平成27年3月 IPバス・ヘリコプターズ式 AS365N3+型 (ひでよし)

4 装 備

(1) ヘリコプター

ア 救助装置 (ホイスト装置・リペリング降下)



イ ヘリコプター映像伝送装置 (可視・赤外線カメラ)



【のぶなが】



【ひでよし】

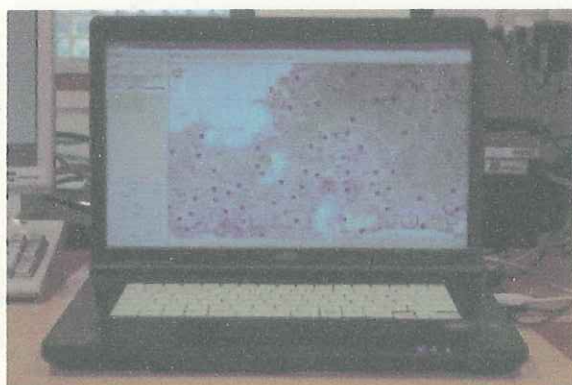
ウ 消火装置（消火バケツ・消火タンク）



エ 救急医療装置



オ 動態管理システム（地上端末）及び機内イリジウム電話



(2) 格納庫

- ア 訓練塔（救助訓練対応）
- イ 電源車（一般道走行対応）